

図書館だより

田代小学校
令和4年5月10日
第2号

ドキ読み(家読)のおすすめ



田代小では『ドキ読み』として、家で読書をする活動(家読—うちどく)をすすめています。読書を通して家族のコミュニケーションを図ろうというものです。家族と一緒に、読んだ本の感想を語り合ったり、本をすすめあったりしてみてください。読書体験を家族で共有することで生活リズムの向上にもつながります。ぜひ、テレビを消して家族が寄り添いながら『ドキ読み』をしてみてください。

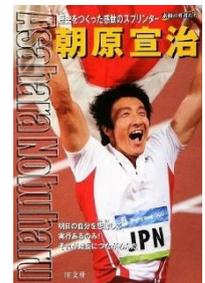
『ドキ読み』の約束

- ① 毎月10日・20日です。
- ② 1日20分を目安に読みましょう。
- ③ テレビなどを消し、静かな環境で読みましょう。
- ④ 読んだ本について家族で話しましょう。
*習慣的に本についての会話を楽しみましょう!
- ⑤ 読んだ本の題名、感想、メッセージなどを学校から配付する「ドキよみカード」に書いてください。

*1年生には書き方の説明プリントを、あわせて配付させていただきます。



おすすめの本 運動会まで1ヶ月。今回はスポーツにちなんだ本を紹介します!



🍷 「さかさことばでうんどうかい」

西村敏雄・文/絵

福音館書店

上から読んでも下から読んでも同じ、さかさことばで繰り広げる動物たちの運動会! 次々登場する動物たちのおとぼけぶりが笑えます。元気のでることばあそび絵本です。

🍷 「むしたちのうんどうかい」

得田之久・文 久住卓也・絵 童心社

カブトムシ、テントウムシ、バッタ、チョウ、ダンゴムシ……たくさんの虫がはらっぱにあつまって、うんどうかいをはじめました! 虫たちが運動会の競技に参加すると、こんな風になるんだ。と想像するととても面白いです。

🍷 「チームふたり」

吉野万理子・作 宮尾和孝・絵 学研

東小卓球部のキャプテン大地は、小学校最後の試合で最強のダブルスを組みたかったのに、5年生の純と組むことになり、がっかり。納得のいかない大地だったが、それどころではない「事件」が、学校でも家でも起こってしまう。それらを乗り越えて、大地が見つけた「チームふたり」のカタチとは?

🍷 「朝原宣治—歴史をつくった感動のスプリンター(シリーズ・素顔の勇者たち)」

金田妙・作 旺文社

真の完全燃焼を求めて。日本陸上界ヒーローのオリンピックメダル獲得までの感動ストーリー。